

◎つきだて花工房は木もれ日のようなぬくもりと  
やさしさをもち続けるみなさまの公共施設を目指します。

# 木もれ日 通信

Komorebi Tsushin

ナガメくま花

## 花を巡る ショートストーリー

そこから見える空の形は四角だった。その空には直線的な蛍光灯の光が浮かび、全体が白っぽく見えた。

「先生、ちよつと窓を開けてもらえますか？」

先生が静かに窓を開けると、カーテンを揺らしながら吹き込んだ風がほのかな芳香を運んできた。空に浮かんだ蛍光灯の明かりは消えて、本来の色が鮮明になった。

「五月の空ですね。青くて、山の新緑の色を少し含んで。無数のガラス玉が青と緑を反射して光っているような気がします」

「面白い表現ですね、そんな風に感じるものかなあ」

「いいにおいがありますね。何かの花が咲いているんですか？」

彼のベッドから見えるのは空だけだ。

「…ああ、藤の花ですね。山のあちこちで咲いているのが見えますよ。きれいな紫の花です」

「藤の花がきれいに咲いているようでは山ももうダメですね」

「…なぜ…ダメなんですか？」

先生は彼の方に体を向けた。

「藤はつるを木に巻きつけながら上へ上へ伸びて、やがて木に覆いかぶさるように葉っぱを広げるんです。その葉っぱで栄養を作つてつるを太らせま

す。巻きついた木を締め付けるように。巻きつかれた木はたまったもの

じゃありません。幹は太ることができず、藤の葉っぱに覆われて栄養を作ること

もできなくなつて枯れてしまふ

んです」

彼はゆつくりと息を吐き出した。

「昔は、じいちゃんが元気だったころは田んぼや畑仕事の合間に山に入つてました。その頃は何しに行つて

るのか知らなかったけど、藤や何かのつるを切つたり、そんな手入れをして

たんでしようね。じいちゃんが弱つて山に入れなくなった頃から、この時期になると藤の花をよく見るようになった

気がします」

先生は顔だけを外へ向けて改めて里山に咲く紫色の花を眺めた。

「先生、藤は僕の中からだの中の病氣のように思えるんです」

「まさか」

先生は彼の方に向き直つた。

「藤だつて根元から切れば葉っぱも枯れるでしょう。私たちが君の病氣を根元から切つて退治します。大丈夫ですよ」

「藤は切り口からまたつるを伸ばしますよ」

「伸びたつるはまた切ればいいのです。君は弱つた体をいたわることだけを考えればいいのです。弱氣になつてはダメですよ」

彼は何も言わず、先生に少し笑つて見せた。臉を閉じると、地下足袋をはいて鉈を腰に、山に入つていくじいちゃんの姿が浮かんだ。

また少し、風が病室に藤の花のおいを運んできた。五月の風に、紫の花房たちが無邪気にさざめいているのが、そこらでもわかつた。



# お客様ノート

このノートはたくさんのお客様の笑顔と思い出が詰まった  
つきだて花工房の宝石箱です



## ◆月館電子OB会様(月館町)

コロナ禍も明け、久しぶりに顔を合わせられた皆様。昔話に花が咲き、とても楽しそうにされていました。一瞬で若い時に戻れるのは、いつの時代も同じなんですね。これからは頻繁に皆様でお顔を合わせられるようになるといいですね。



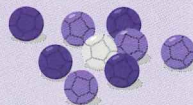
## ◆佐藤家新年会様(川俣町他)

とても元気なお子様もおられ、賑やかで新年を迎えるのにふさわしい会合でした。遠くからお越しになられた方は「この冬は雪が降らないから来るのがとても楽だった」と話されていました。始終笑い声が絶えず「笑う門には福来る」のことわざを思い出させてくださる皆様でした。



## ◆伊達市商工会女性部様(伊達市)

ポッチャ体験と懇親会を開催された皆様です。ポッチャを初めて体験される方々もおられましたが、チーム名も色にちなんだフルーツの名前にするなど工夫をされ、対抗戦を楽しそうにされていました。物おじせずいろいろなことにチャレンジしているお姿を見習わなければと思いました。



## ◆丹治ミヨ様お誕生会(福島市)

丹治ミヨ様の97歳のお誕生会を、お嬢様と、入所されている「あいの里松川」のスタッフの方々に開催されました。室内の飾りつけや入口の案内板も皆様で作られたそうです。ミヨ様が皆様から愛されていることがひしひしと感じられるアットホームな会でした。ミヨ様どうぞこれからも長生きしてくださいね。



## ◆川子あつまってサロン様(南相馬市)

久しぶりのお出掛けで気分も話も盛り上がりました。さらに盛り上がったのがビンゴゲームです。読み上げられる番号に耳を傾け、カードの番号を探す動きもとても素早く対応出来て驚きました。話の端々で、地域で皆様を見守っている感じが伝わってきました。



## ◆JAふくしま未来新地総合支店女性部様(新地町)

会食クラフトプランをご利用頂きました。皆様がお作りになったのはフクロウリース。和気あいあいと楽しい雰囲気から生まれてくるフクロウ達は、おしゃれさんだったり躍動感溢れて羽ばたきそう! などなど、グループ毎に個性が分かれたフクロウ達はとても賑やかでした。



←最新情報をお届け!  
公式Instagramアカウントをフォロー  
@fks\_hanakobo



ポイント貯まる!  
オトクなクーポンも  
←LINE公式アカウントをフォロー

## やさい工房談話 ~だんわ~



ツッキー

皆さんこんにちは!

わさび



今回もどうか、なんとか、打ち切られることなく、無事掲載することが出来ました!

なんか、誤解を招くような言い方ですね・・・(汗)

凍みもち、凍みもち定食ともに沢山のご注文ありがとうございました!

急にまじめ。今回はわさびさん、余計なこと言いませんように・・・(祈)

凍みもち販売、皆さまに木もれ日通信 No.89 が届く頃まで大丈夫??

4月末だけ??ん~どうだろう・・・??やさい工房までお問い合わせください!!

来年も凍みもち楽しみです!!とここで今回は苗市のご案内でしょ??

毎年同じと言われようが苗市のご紹介です!!

今回、私は何も言っていないけど。。。

苗市今年も開催決定しました!日程など詳しくは事務局さんよろしく!!

苗は心配していないけど、なんか新しい企画ないの?

苗を出品する会員さんとの打合せもパッチリです!出品数に限りがあるから売り切れの心配はしてました。

苗は心配してません!!新しい企画ないの???

あります!土曜日には、月館町の小麦をつかったベーグル「村カフェ753(なごみ)」さん出店決定!!

月館町の小麦をつかったベーグル!!楽しみ!ベーグルは食感がいよね♪日曜日は??

山木屋産の小麦をつかった、ワッフル販売の「+2 とまり木」さん出店決定!!

「とまり木」さんって、チョコパフェとか、こだわりコーヒーとかカフェメニューも充実してるよね??

そーなんです!!ワッフルにはトッピングも出来るし、なんといつでも焼きたてをご提供!!

苗を買わなくても、景色を眺めながら、ワッフルや、ベーグルを食べるのも良いね!ゆったり時間だ!

苗の販売は、常連さんがいっぱいいらっしゃるから大丈夫!!

だね♪ご新規さんもワッフルとか、ベーグルを楽しみに来館してみるのもオススメ!かな!?

そんな感じでチラシ作成予定です!お任せください!!あっベーグルもワッフルも数量限定です!!

お花の苗は?

そこも大丈夫!!山野草&季節のお花の苗も出品頂けるようです!

モ/作りびとフェアも、5/25と5/26に控えてるから大忙しだね!!

頑張ります!!では、今回はこの辺で♪

さくらんぼや、桃の贈答品の打合せ大丈夫??

あっ!忘れてた(汗) 行ってきまーす!!

私の方がしっかりしています!さすが宣伝部長!自画自賛も必要ですよ♪

ではまた、夏に!元気に!お会いしましょう!!



## 2024年「苗市」開催決定!



暖かい日差しを浴びながら、今年は家庭菜園をはじめませんか?毎年好評頂く、「苗市」を今年も開催します。月館町のプロの農家さんが育てた苗を販売する2日間。農家さんが直接対応しますので、植え方・育て方なんでもご相談下さい。自分でつくった野菜は、きっともっと美味しい!つきだてやさい工房自慢の苗を是非!この機会に!!

開催日時: 2024年5月11日(土)・12日(日)

9:00~15:00

開催場所: つきだて交流館もりもり屋外

(福島県伊達市月館町下手渡字寺窪7)

※混雑時は入場を制限させて頂く場合がございます。

お問合せ: つきだて交流館もりもり内つきだてやさい工房

TEL:024-571-1777

メールアドレス: yasai@t-hanakobo.jp

つきだてやさい工房ホームページは

[https://tsukidateism.com/][つきだてイズム]で検索



## 春のお膳のご紹介



気候がよくなっていく春は、以前は新鮮な地物野菜が少なくなる時期でした。そこで生まれたのが、寒さを利用して作る保存食。春のお膳では、そんな地域の食文化を味わっていただけます。

鰯のコクと切干大根の食感を活かした先付。自家製味噌を使った甘味噌を乗せた滋味深い凍み大根や、

ふっくらと焼き上げた伊達鶏のつくねなどが味わえる旬菜盛り合わせ。ほかに、伊達鶏のうまみと明太子の辛味、大葉の香りが楽しい揚げ物など、味もボリュームもご満足いただける内容となっております。

そして今回のイチオシは「牛スジのビーンズ煮込み」。牛すじ肉をトロッと柔らかく仕上げ、自家製トマトソースに野菜を加え、チーズを乗せて焼き上げました。ぜひ、湯気の立つアツアツの間にお召上がりいただきたいおススメの一品です。

## 季節の一品

### 春の食材「アスパラ」と「タケノコ」で一品 「アスパラとタケノコの味噌ホイル焼き」



材料A 材料(4人分)

・アスパラ ..... 1束  
・タケノコ(水煮でも) 1/2本

材料B

・みそ ..... 50g  
・砂糖 ..... 50g  
・酒 ..... 15cc  
・みりん ..... 15cc  
・白いりごま ..... 適量

#### 作り方

①Aのアスパラは三等分位にして塩ゆでにする。タケノコは先の方はくし形に、根元は半月切りにしておく。

※タケノコは水煮の場合は茹でておく。生の場合は皮を剥き、ぬかと唐辛子を入れて水から茹でてあく抜きをする。

②Bの材料を鍋に入れて、弱火でつやが出るまで練って甘味噌をつくる。

③アルミホイルに①のアスパラとタケノコを並べ、②の甘味噌をのせてオーブントースターで焼き色がつくまで焼き、仕上げに白いりごまをふって完成。

日々の暮らしにハーブの香りを~

ハーブ教室・今後の予定

講師: 瀧田 勉先生 (ハーブとスローライフの研究者)

参加費: 1,850円 (材料費・税込)

5月27日「ハーブ応用栽培 アレンジ園芸」ハーブの利用方法とハーブのこけ玉づくり

6月24日「ラベンダーを楽しむ」ラベンダーの魅力とラベンダークラフトづくり

7月29日「スパイスと過ごす夏」ハーブで夏ばて対策-ハーブ&スパイスカレー

※予定は変更となる場合があります

手作りクラフトイベント

# モノ作りびとフェア 2024

5/25 Sat./26 Sun. 10:00-16:00

@つきだて花工房

様々な花々が咲く丘の手作りクラフト展「モノ作りびとフェア」  
落ち着いた雰囲気の中 作家さんの思いに耳を傾けながら作品選び  
を楽しめるイベントです  
たくさん迷って一番のお気に入りを手に入れてください  
作品たちも皆さんのことをきっと待っています

駐車場無料・雨天決行（荒天時中止）  
（月館運動場）

- 日本全国から50組の手作りクラフト作家が出展
- 地元の手作りグルメ販売
- ショップ買い回りでつきだて花工房宿泊券などが当たる抽選券を進呈

離れの一軒家でのんびり

## 「どんぐりの家」

つきだて花工房に貸し切りで使える「離れの一軒家」があるのを「ご存じですか？花工房の玄関前から見下ろすとポツンと立っている「どんぐりの家」がそうです。もともと静かな花工房ですが、三方を里山に囲まれ、道路からも少し離れているので、より落ちついた静かさを感じることができる施設です。

昔の養蚕農家を小さくしたような造りで、囲炉裏とカマドがあり、開閉式の煙抜き窓も備えています。お湯が出ない、お風呂がない（花工房のお風呂をご利用いただけます）など、少々不便ではありますが、テレビ・冷蔵庫・エアコンといった基本的な家電や調理器具が無料でご利用いただけるほか、ご希望の方にはポケットWifiの貸し出しもいたします。ご家族や仲間だけで楽しく過ごしたいならぜひおススメです。

ご利用は基本的に自炊となりますので、食材や調味料、また、囲炉裏などをお使いになりたい場合は薪や木炭をご用意ください。自炊プランは一組二、〇〇〇円（二〜六名様まで）です。「自炊は面倒」という場合は夕食・朝食付きの「おまかせプラン」も。自炊プランの料金にお一人様四、四〇〇円追加となります。なお、日中のみのご利用には「日帰りプラン」（午前10時〜午後三時のご利用）一組六、〇〇〇円をご用意しております。

ふだんはなかなか触れる機会のない里山の自然を身近に感じながら、静かな一夜をぜひ過ごしてみてください。

### ●ご利用期間

四月一日〜十一月三十一日（休館日を除く）  
※三日前までにご予約ください。



## 読者プレゼント

### つきだての桃を3名様に

※作況によって桃をご用意できない場合は他の品に代えさせていただきます。ご了承ください。



### 編集後記

●ご応募はキーワード・氏名・郵便番号・住所・電話番号・木もれ日通信89号で印象に残った記事と感想をお書きの上、ハガキまたはメールで。  
●切は令和6年7月19日到着分まで有効です。宛先はこちら。  
【ハガキ】〒960-0903 福島県伊達市月館町下手渡字寺窪7つきだて花工房  
木もれ日通信読者プレゼント係  
【Eメール】flower@hanakobo.jp  
タイトルに「木もれ日通信89号読者プレゼント係」とお書き下さい。  
●なお、当選者の発表は賞品の発送に代えさせていただきます。また、いただいた個人情報につきましては花工房が責任を持って管理・保管し、プレゼント及び当館のご案内にお送りするほかサービス向上のために使用させていただきます。  
●今回のキーワードは「フジ」  
●皆さんのご応募、お待ちしております！



●少し前の話。通勤の途中、信号のない横断歩道で中学生が横断待ちをしていたので、停止線まで停まったところ、数台後ろのトラックが対向車線にはみ出して追い越してくるのが見えたので、とっさにクラクションを鳴らした。横断を始めていた中学生はびびりして止まり、その目の前をトラックがスピードを上げて通り過ぎた。真新しいランドセルが街中で目を惹く時期である。少子化の進む現代、家族だけでなく社会にとっても「子は宝」。気持ち急ぐ通勤時間帯でも、心に余裕を持った運転を心掛けたい。  
〈つきはな〉  
●調べてみると、県内まだまだ行っていない場所が多いことに気づきました。春の陽気に誘われながら、ちよつとドライブ行きたいと考えています。花より団子になりそうな予感…  
〈あか〉  
●苗市も楽しめたけど、モノ作りびとフェアも楽しみ。5月はイベント盛りだくさんで忙しいけど…！楽しみですよ！しかし、わざわざさん、モノ作りびとフェアで売るキーマカレーの準備大丈夫かなー？？心配。〈ツッキー〉



月の明かりで疲れた心を癒したい。いますぐカレンダーにチェック!!

5月23日(木)  
6月22日(土)  
7月21日(日)

5月8日(水)  
6月6日(木)  
7月6日(土)

休館日 5月14日・6月11日・7月9日